

スマイル クッキング！

①気分はコックさん！

今月は『ミニピザづくり』に挑戦しました。最初に包丁の使い方を練習し、ソーセージやベーコンを交代で切りました。大きさの目安を伝え、同じ大きさになるように毎回確認して切り分けていました。一人ずつの切る数を数えて分けるメンバーもおられ、平等へのこだわりを感じました。また、慣れてくると「自分でやりたい！」という気持ちが強くなり、補助される事を断る姿も見られました。



②誰のピザ！？

そして全ての具材をテーブルに並べ、待ちに待ったトッピングの時間が始まりました。「何をのせようかな？」「何枚食べられるかな？」と、ワイワイ話しながらトッピングを楽しんでおられました。チーズを生地からはみ出すぐらい山盛りにのせたり、ソーセージをお花の形に並べたり、一枚ずつ具材の種類や量を変えたり、名前が書けなくても誰のピザが分かるようなトッピングでした。



③火おこしに挑戦！

かまどに入れる枝を拾い、火おこしに挑戦しました。枝や新聞紙を入れたり、うちわで風を送ったり、すぐには上手くいきませんでした。交代しながら頑張っておられました。みんなの頑張りを見て、他団体の親御さんも応援してくださり、人懐っこいメンバー達はすっかり仲良しになっていました。また、焼けるまでの待ち時間はみんなで自然遊びを楽しみ、先月はあまり話していなかったメンバー同士の繋がりも生まれていました。

④おいしかったね！

焼き上がったピザが入ったフライパンの蓋を開ける作業は、「次、やりたい！」と順番を取り合う程、一大イベントでした。開けた瞬間、美味しそうな匂いが広がり、我先にと頬張っておられました。後半になりお腹が満たされてくると、自然遊びに夢中で食べる事が後回しになるメンバーもおられましたが、リーダーよりもたくさん食べたメンバーもおられ、大満足の様子でした。おやつ焼きマッシュマロもペロリと平らげていました。



今月は社家郷山キャンプ場でクッキングをしました。6人それぞれにこだわる部分が異なり、切る作業やトッピングなどでも「こんなにも違うのか！」と感じる程、違いが表れていました。似た部分が少ないという点では、一つの物を見ても一人一人の目の付け所が違うので様々な発見を楽しめ、それがお互いの刺激になります。しかし、今回は自分と友達の違いをマイナスとして捉える場面があり、どうしても注意が多くなっていたように思います。まだ数回しか顔を合わせた事のないメンバーばかりなので、これからの活動で共感できる部分を見つけ、みんなで確認する事で楽しさを広げていければと思います。

(生本 ひろみ)